

2022年度年末手当を考える④

アンケートで切実な声が明らかに!

国労東日本本部は、10月14日に年末手当について「3.0ヶ月＋5万円」の要求を会社に提出しました。提出に合わせ、社員の生の声を伝えるために、今回もアンケート調査を実施し、今の率直な思いが寄せられました。

< 年末手当に対する意見 >

- 今まで我慢した分を補填してほしい 199
- 定期昇給分も上乘せしてほしい 192
- 黒字化は社員の日々の努力の成果だ 190
- これまでの削減分を返還してほしい 114
- 転職を考えている 45
- 出るだけありがたい 10

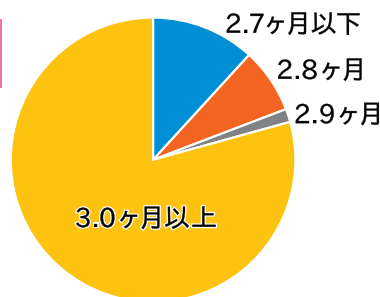


不満と期待の回答



< 具体的にいくら必要? >

- 3.0ヶ月以上 79.3%
- 2.9ヶ月 1.5%
- 2.8ヶ月 7.4%
- 2.7ヶ月以下 11.8%



アンケートからは、一時金が生活費の穴埋めとなっている状況とこれまでの削減に対しての不満と上乘せを求める声が多くなっています。

また、「転職したい、転職を考えている」という声が若手社員の3割を超える状況で、深刻な状況が浮き彫りとなっています。

これ以上の賃金抑制は許されない!

国労
要求

3.0ヶ月＋5万円を支払え!